

令和元年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名		中学校管理運営事業		課名	学校教育課	事業No.	275
				会計	一般会計		
				事業区分	経常	実施区分	継続
				開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画		9	個性を尊重し、多様な価値観を認め合いながら、交流する			
	分野別計画						
法令・例規等	学校教育法						
事業目的		対象	中学校				
		意図	中学校の管理運営を行う				

2 事業内容

1年度取組	取組内容			経費の内容				事業費(千円)	
	1 中学校の学校運営に必要となる燃料費、光熱水費、通信運搬費等の諸経費を負担しました。 2 中学校にタイムカード、留守番電話、緊急連絡用の携帯電話を配置し、教職員の働き方改善を図りました。 3 中学校運営の円滑化や教育の充実を図るため、市費による職員を配置しました。			需用費(消耗品・燃料・光熱水費等)				46,990	
				役務費(通信運搬費等)				3,020	
				委託料(廃棄物処理業務)				611	
				使用料及び賃借料				2,593	
				旅費				1,300	
				負担金				4	
				学校教育補助員雇用				34,234	
その他の経費				0					
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度		令和2年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	講師配置	人	3	3	3	3			
	学校事務配置	人	3	3	3	3			
	調理員配置	人	2	2	2	2			
	外国籍児童生徒共生支援員配置	人	1	1	1	1	0	0	
	学校用務員配置	人	9	9	9	9			
1年度決算(千円)	予算額	93,954	特定財源内訳及び補足事項						
	決算額	88,752	(そ) 太陽光発電収入 16千円						
	財源の状況	国庫支出金	0	(そ) 電話使用料(中学校) 9千円					
		県支出金	0						
		地方債	0						
		その他	25						
一般財源	88,727								

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	3	1	10	1	59,704	54,518	中学校管理一般経費
2	1	10	3	1	10	2	34,250	34,234	学校教育補助員等雇用事業費
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		・中学校にエアコンを設置したことにより、今後需用費(燃料費・光熱水費)が増加することが見込まれます。 ・コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休校期間において、生徒や保護者への通知、課題の作成、安否等の確認など、各校で特別な対応が求められています。							
上記の課題解決のための有効策		・各校における節電、節水等の取組や、負担増分の的確な把握と予算対応が必要です。 ・各校の休校期間中における生徒の安心安全の確保や、学習の保障に通ずる取組への支援が求められています。							
次年度に向けての取り組み		・各校において更なる節電、節水等に努めるとともに、負担増分の的確な把握と適正な予算執行に努めます。 ・各校における休校期間中の生徒の安心安全の確保や、学習の保障に通ずる取組など、特別な対応に伴う事業費等を把握し、必要な支援を行います。							